



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 高萩 勝利
幹事 富澤 藤利
SAA 清水 信弘
会報小委員長 川口登志雄

例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) 事務所 いわき市城田町中央一丁目 6 番地の 9
例会場 ホテルミドリ ホテルミドリ内 〒 974 - 8261 TEL0246 - 62 - 3737

第 2494 回 例会 平成 25 年 3 月 6 日 (水・晴)

2012~2013 年国際ロータリーのテーマ

会員卓話

煙山 寿 会員

◎会長報告 - 高萩勝利会長

皆さん、今日は。本日は暖かい春先の陽気に相応しい新入会員をお迎え致しました。ご紹介は後程川中会員よりお願いしてありますので先に会長報告を行います。まず、3月9日(出)ハイアランスにおいてIM及びいわき分区分区合同例会が行われ、この席でガバナー公式訪問を受けることになっておりますので宜しくお願いします。また、移動はハイアランスのバスで移動致しますので詳しい時間等については配付しましたプリントをご覧ください。私からは以上です。川中会員ご紹介をお願いします。

◎新入会員紹介 - 川中正二会員

それではご紹介致します。お名前は佐藤友計さん、生年月日は昭和41年7月27日46歳です。出身は福島県、経歴は株式会社三鋼に勤務された後、現在株式会社サンケンの代表取締役をされております。会社は総合解体業、産廃、土木建築一般を営業され、いわき市遠野町にご自宅は1人です。趣味はゴルフ、好きな言葉は「継続は力なり」ということです。会員の皆さん宜しくお願いします。

◎新入会員挨拶 株式会社 サンケン

代表取締役 佐藤 友計 様
皆さん、今日は。今日からのお世話になることになりました佐藤友計と申します。読みづらい名前でもとまかずと読めた人はほとんどいません。仕事は解体工事と産廃運搬を主にやっています。趣味はゴルフと言いましたが月に1回位やる程度です。本日よりお世話になりますので宜しくお願いします。

君が代

ロータリーの綱領 高萩勝利会長
- 今月は識字率向上月間です -



◎幹事報告 - 富澤藤利幹事

3月9日(出)ハイアランスで行われるIMについてバスの手配が決まりましたのでご案内致します。バスは12時55分ミドリ発になります。バスのまとめ役は斉藤会員にお願いします。
・平中央公園に設置した「希望の灯り」の点灯式イベントが3月11日16時から行われます。参加可能な会員は現地集合でご参加下さい。
・本日例会終了後理事会を開催致します。
・クラブ奉仕委員会と長期戦略委員会の合同セミナーの案内が来ています。4月26日(金)に福島のピックアップで行われます。
・北茨城ロータリークラブの週報、いわき平ロータリークラブ・いわき平中央ロータリークラブの3月プログラムを回覧中です。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 高木小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。
また、本日は出席奨励賞を差し上げたいと思います。荒川義次会員、松崎会員前の方へどうぞ。

◇親睦活動委員会 - 小熊小委員長

今月お誕生日の会員が5名いらっしゃいます。押田会員、佐野会員、富岡会員、煙山会員、吉野会員前の方へどうぞ。おめでとうございます。



◇スマイルボックス委員会 - 富岡副委員長

・本日より入会させて戴きます。
佐藤友計新入会員
・佐藤友計様の入会を歓迎して。
鈴木(雅)、富岡、高木、川中、押田、山下、小松崎、峯口、秋山、佐藤(政)、佐藤(英)、荒川(清)、金成、嵐、鈴木(修)、林、岩元、渡辺(勉)、斉藤、鈴木、赤津各会員及び渡邊公平ガバナーエレクト、高萩会長、生駒会長エレクト、誕生祝いありがとうございます。
押田、富岡、佐野、吉野、煙山各会員
・出席奨励賞ありがとうございます。
荒川(義)、松崎各会員
・しばらく休んでごめんなさい。
佐久間、越田和、荒川(義)各会員
・本日早退ごめんなさい。 小熊、斉藤各会員

◎会員卓話 - 煙山 寿 会員

皆さんこんにちは。私は、昨年中国から勿来に転勤してきたということで、今日は中国の経験をお話したいと思います。中国へ行かれた方も多でしょうし、いろいろな本やニュースで中国の状況は分かっていると思いますが、個人的な経験というつまらない話になりますが、他にネタもなく、辛抱して聞いていただけたらと思います。

実は私、今回が初めての中国勤務ではなく、これまでに4回のプロジェクトに関わっております。最初のプロジェクトから帰って、人事部長にはもう中国は結構ですと言っていたのですが、その後の殆どのプロジェクトで担当させられてきました。多くの人に経験させればと思うのですが、いつも安直に経験者を使いたがるようです。

最初のプロジェクトは平成8年なので17年前になります。かつては紙は文化のバロメーターとも言われており、紙消費量の伸びとGDPの伸びがきれいに比例していました。それが現在は崩れております。17年前の紙の生産量は1位がアメリカで82百万t、日本が2位で30百万tでした。3位にどんどん成長してきた中国が入り、26百万tと日本のすぐ足もとまで迫っていました。現在ではアメリカ、日本ともに電子化の進展及び少子化の影響が出てきて消費、生産共に減りましたが、中国はほぼ1億tの生産となり17年前の4倍で世界1位となっています。それで1人当り消費量はまだまだ少なくさらに伸びるとみられています。

そんな中で、4つの中国プロジェクトに関わったということですが、担当は建設工事、形を作るまでの仕事で、1つ目は山東省でした。青島空港から西に車で2時間位の寿光市というところ。山東省は乳

子の出身地ということで、かつての中国の歴史では中心に位置すると思いますが、今は野菜の産地としても知られています。寿光市は当時でも100万都市だということでしたが、土地の広さと人の多さで、日本でイメージする100万都市とは大分違いました。工場が市街地のはずれということもあって、近くにはショッピングできるような大きな店としては中国式の国営百貨店くらいしかなく、店員が極めて無愛想で、客の対応をするのが面倒くさそうでした。またタクシーより自転車を使った人力タクシーの方が主流でした。0.1元位、日本円で12円だったと思うのですが、我々が多めに払っていたら、あとで相場が上がってしまい、地域の皆さんには迷惑をかけてしまいました。合弁相手は国営から民間になった製紙会社で、すでに10数台の紙を作るマシンを持っていました。そのうちの1台の現物出資してもらい、当社からは若干の投資と技術支援でそのマシンを改造して日本並みの品質の紙を作るというプロジェクトでした。幅が1.5m程の小さなマシンで、当社としては中国の勉強をするために、最少の投資で中国を経験するという目的でした。相手はこれによって日本の技術を学ぶという目的です。1~2カ月毎に1週間ほど出張して、改造の具体的な打合せを繰り返し、10月から3カ月、約15人が現地に乗り込んで改造工事を行いました。私が居たのはその中で、工事完成後は4人が残り、合弁会社を運営し、その後数年間を入れ替えながら続けてきました。いろいろな問題を経て昨年円満解消となりました。

初期の出張ベースの頃は宿として市の政府招待所というところに泊まりました。外国人料金と中国人料金があって、中国人の4倍くらい取られると思います。工事が始まる前には合弁相手が自社でホテルを建て、そこで寝泊まりと食事をとりましたが、寝るとミシミシきしむ音が聞こえ多少不安ではありました。当時はインターネットもなく食事以外行くところなければやることも無い。しかも食事は口に合うものが少ないという状況でした。人数に比例した皿数だけ料理が出てくるので、工事のピーク時は人も多く皿の上に皿を重ね、その上にも皿を乗せるというように多くの品数が出てきて選択肢が増えるのですが、全般にタンパク源が少なく、かいこの揚げ物だとか、身の少ないしゃもじとか、貴重なタンパク源とはいえないような手が出ないものも多かった。しばらくヤギが食堂の外に繋がれていたと思ったら、ある日見えなくなり、昼夜続けて何日かヤギ料理が続くとかでした。口に合うのはせいぜい半分で、日本に帰るまで何日か毎日数えていました。最後に残った4人は品数も減ってさぞかし辛い毎日だったと思います。その後ずいぶん良くなったと聞いていますが、自分の目で見ない限り信じないと言っています。

衛生面でもかなりの差がありました。11月頃からだったと思いますが、今問題になっているPM2.5の走りでしょうか、空気が汚れてきました。我々はマスクをして通勤していました。5回目の赴任がないことを祈っています。

その他、中国でのプロジェクトのお話がありました。が割愛させて戴きます。

出席状況	正会員数 本日の出席率	51名 88.63%	本日出席会員数	39名
------	----------------	---------------	---------	-----